

I 校内研究 (案)

1 令和2年度研究主題 (仮)

望ましい集団活動を通して、かかわり合いを大切にする児童の育成 (二年次)

2 研究の目標 (仮)

特別活動の授業実践を通して、児童一人一人が友達や異学年、地域の人々とかかわり合うことの楽しさや大切さを味わうことができる授業のあり方を探る。

3 研究の方法

(1) 校内研究会

「特別活動」を研究教科として、日々の授業実践の中で自己研修に努めるとともに、研究授業を中心に学習活動の在り方を共同で工夫・検討し、学習内容に応じた指導法や教材の妥当性を探る。

(2) 校内研修会

校内研究を深め、我が校の特色となる教育活動を確立するための共通理解を図るとともに、教師としての資質の向上につながる研修の場を設定する。

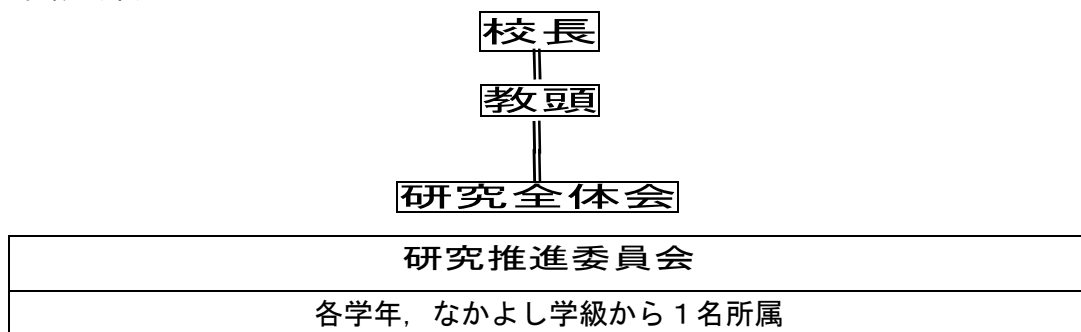
(3) 研修日

主として校内研究に関わる研修を行い、研究の円滑な推進に充てる。必要に応じ、学年・学年部または個人の研修日を設定する。

(4) 校内研究授業

学年部テーマに基づき、一人一授業の他に学年部ごとに全校研究授業 (1 授業) を実践していく。授業内容については、全員で検討してその向上を図っていく。

4 研究組織 (案)



※学年部所属 2 名のうち、1 名はどちらかの学年主任が担当する。

II 現職研修 (案)

現職研修は研修年間計画にそって進める。実施にあたっては、現職研修担当者及び、校内の教科・教科外の部会が中心となって計画の立案、運営にあたる。

Ⅲ 研究・研修年間計画 (案)

	校内研究関係予定	現職研修	仙小教研
4月	研究推進委員会 研究全体会 学年(部)会(研究)		代議員会 第一部会・第二部会代表者会
5月	研究推進委員会 学年(部)会(研究) 研究全体会		第一部会・第二部会常任委員会
6月	研究推進委員会 学年(部)会(研究)	実技研修会 救命救急法講習会	第一部会・第二部会研究会
7月	研究推進委員会 学年(部)会(研究)	実技研修会 特別支援教育研修会	教育課程研究協議会 特別支援教育課程研究協議会
8月	職員会議 研究全体会 学年(部)会(研究)	伝講会 (教育課程および特別支援)	小中合同講演会
9月	学年(部)会(研究) 研究推進委員会		
10月	研究推進委員会		第一部会・第二部会常任委員会
11月	研究推進委員会		第一部会・第二部会研究会
12月	研究全体会 学年(部)会(研究) 研究推進委員会	書写実技研修会	
1月	研究のまとめ		第一部会・第二部会常任委員会
2月	研究推進委員会 研究全体会 研究のまとめ		第一部会・第二部会研究会
3月	研究のまとめ		